

業績目録

経営学部 教授 荒木宏

著書

「イギリスの二大政党制とその変容」：『政党システムの理論と実際』 岩崎正洋編
おうふう 2011年 pp.137-172

学会での口頭発表

'Policy Transformation and Pension Regimes in Comparative Perspectives',
American Political Science Association, 105th Annual Meeting, 2009, '15-8 Welfare
State and Inequality', (Toronto, Canada) (アメリカ政治学会、第105回年次大会、
「15-8 福祉国家と不平等」部会、カナダ・トロント) (発表論文、英文15頁) 2009年9
月5日

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市個人情報保護運営審議会 委員（2006年11月～現在に至る）

下野市地域福祉計画策定委員会 委員長（2011年4月～2012年3月）

経営学部 教授 太田 正

著書

「第6章 水道事業」：『現代公益事業—ネットワーク産業の新展開—』 塩見英治編
有斐閣 2011年10月15日 pp.121-153

論文

「成長戦略と水道事業」：『W S P』 日本水道鋼管協会 2010年5月10日 NO.85
p.14-15

「小規模自治体における水道政策の再考」：『水道公論』 日本水道新聞社 2009年9
月 第49巻第9号 pp.78-88 吉岡律司との共著

学会発表

「総合的流域管理と上下水道」：水資源・環境学会 第27回研究大会 2011年6月4日

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

日本水道協会 経営アドバイザー（2006年4月～現在）

公益事業学会 評議員（2007年6月～現在）

千葉県「千葉県水道局中期経営計画事業評価委員会」委員長（2008年3月～現在）

神奈川県「神奈川県内水道事業検討委員会」委員（2008年8月～2010年8月）

宇都宮市「宇都宮市上河内自治会議」会長（2009年4月～現在）
那須塩原市「那須塩原市下水道審議会」会長（2009年5月～2011年3月）
厚生労働省「水道事業運営基盤強化のための事業統合調査検討会」委員（2009年5月～2010年3月）
埼玉県「埼玉県企業局経営懇話会」会長（2009年6月～2011年3月）
鹿沼市「鹿沼市水道事業懇談会」会長（2009年8月～2010年3月）
大阪府「大阪府域水道将来構想検討委員会」委員（2010年6月～2011年1月）
厚生労働省栃木労働局「栃木県最低賃金審議会」委員（2010年9月～現在）
経済産業省「水道事業PPP促進ワーキンググループ」委員（2010年12月～2011年3月）
横須賀市 専門委員（上下水道事業）（2011年3月～現在）
水道技術研究センター「水道事業の業績評価等に係る研究検討委員会」委員（2011年8月～現在）
宇都宮市「宇都宮市上下水道事業懇話会」座長（2011年11月～現在）

経営学部 教授 木村克彦

学術論文

ワイルドとペーターの『「ガーディアン紙」からの書評集』：作新学院大学紀要 2009年3月 第19号
ワイルドとペーターの『未収録のエッセイ集』：作新学院大学紀要 2010年3月 第20号

経営学部 教授 熊野道太

学会での発表

EUの域内経済格差と地域政策：日本国際経済学会 関東部会 2010年4月17日 要旨・日本国際経済学会ホームページ

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市公金管理相談員（2002年4月1日～2012年3月31日）

経営学部 教授 小林千枝子

著書・学術論文等

「地域」は教育目標・評価とどうかかわるか—1960—70年代奥丹後の教育実践の検討—：『教育目標・評価学会紀要』 教育目標・評価学会 2008年11月 第18号 pp.38-47
書評／中内敏夫著『生活訓練論第一歩』：『教育目標・評価学会紀要』 2009年11月 第19号 pp.91-93

図書紹介／真摯な教育学者の足跡—中内敏夫著『学力の社会科学』に寄せて—：『教科外活動と到達度評価』 2010年11月 第13号 pp.24-29

第12章「歴史的アプローチの20年」：「評価の時代」を読み解く（上） 日本標準 2010年12月 pp.144-153

第Ⅱ部第2章「昼間二交代定時制課程を生きた少女たち」：青年の社会的自立と教育 大月書店 2011年2月 pp.122-149

第Ⅲ部第1章「過疎化と地域産業の盛衰のなかでの進路選択」：青年の社会的自立と教育 大月書店 2011年2月 pp.187-208

第Ⅲ部第4章「地域の学校づくり」：青年の社会的自立と教育 大月書店 2011年2月 pp.250-272

書評／田中耕治著『教育評価』：『教育目標・評価学会紀要』 2011年11月 第21号 pp.78-81

学会発表等

教育目標・評価研究における歴史研究の成果と課題—教育目標・評価の歴史研究—：教育目標・評価学会第20回大会 京都大学 2009年12月

生活指導の教育評価をどう展望するか—1970年代の京都府における実践研究を手がかりに—：教育目標・評価学会第21回大会 共愛学園前橋国際大学 2010年12月

歴史的研究—「評価の時代」を読み解くうえでの教育史研究の役割—：教育目標・評価学会中間研究集会 一橋大学佐野書院

定時制高校からのメッセージ—教育目標・評価論の社会的課題を探る—：教育目標・評価学会第22回大会 奈良教育大学 2011年11月

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

教育目標・評価学会理事（1992年～現在に至る）

日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（2009年1月～12月 2011年1月～12月）

行政政策小山評定懇談会委員（2008年4月～現在に至る）

小山市総合計画策定懇話会委員（2008年4月～現在に至る）

小山市立網戸小学校ワクワク夢教室ボランティア講師（2008年4月～現在に至る）

経営学部 准教授 高柳秀史

著書・学術論文等

2009c:11054: Mathematical Reviews, Amer. Math. Soc., 2009年3月

2009k:11084: Mathematical Reviews, Amer. Math. Soc., 2009年11月

2010b:11051: Mathematical Reviews, Amer. Math. Soc., 2010年2月

2010i:11059: Mathematical Reviews, Amer. Math. Soc., 2010年9月

2011c:11075: Mathematical Reviews, Amer. Math. Soc., 2011年3月

経営学部 准教授 田中見太郎

論文

- 共感心理学についての認識論的考察：作新学院大学紀要 2009年3月 19号
 精神分析学における共感の方法論的意義：作新学院大学紀要 2010年3月 20号
 知覚の情報抽出説と付与説：作新学院大学紀要 2011年3月 21号

経営学部 准教授 中島洋行

著書

- 『ライフサイクル・コストイング—イギリスにおける展開—』：創成社 2011年10月20日 180ページ
 『ライフサイクル・コストイング—JIS C 5750-3-3の適用と導入』：日科技連出版社 2009年7月27日 295ページ 共著者：夏目武以下12名

学術論文

- 「イギリスにおけるライフサイクル・コストイングの展開」：『経理知識』 明治大学経理研究所 2010年9月30日 第89号 pp.86-100
 「ライフサイクル・コストイングとホールライフ・コストイング—類似点と相違点に関する考察」：『産業経理』 産業経理協会 2009年10月25日 第69巻 第3号 pp.96-106
 「LCCからWLCへの展開要因としてのPFI」：『作新経営論集』 作新学院大学 2010年3月23日 第19号 pp.51-69
 「日本企業現地法人の原価管理—重慶・成都のケース—」：『グローバリゼーション研究』 工業経営研究学会 2010年8月30日 第7巻第1号 pp.23-35
 「ホールライフ・コストイングの新たな展開」：『経理知識』 明治大学経理研究所 2010年9月30日 第90号 pp.33-45
 「イギリスにおけるライフサイクル・コストイングからホールライフ・コストイングへの展開」：『会計』 森山書店 2011年3月1日 第179巻第3号 pp.86-98
 「ホールライフ・コストイングの新たな研究課題—プロジェクトマネジメントとの接点を中心として—」：『経営・会計研究』 東北学院大学 2011年3月31日 第18号 pp.1-27
 「ライフサイクル・コストイングの公会計への適用—英国と米国の適用事例を中心として—」：『信頼性』 日本信頼性学会 2010年9月1日 第32巻第6号 pp.434-447
 共著者：本田孝哉、夏目武

「工学的規範としてのLife Cycle Costing (LCC) 手法について」：『横幹』 横断型基幹科学技術研究団体連合 2011年10月15日 第5巻第2号 pp.69-75 共著者：門奈哲也、古野紀雄、喜多和、本田孝哉、夏目武

学会発表

「イギリスにおけるライフサイクル・コストイングからホールライフ・コストイングへの展開」：日本会計研究学会第69回大会 2010年9月9日 研究報告要旨集 p.84

「国際会計基準下におけるライフサイクル・コストイング」：日本信頼性学会第19回春季信頼性シンポジウム 2011年6月3日 日本信頼性学会第19回春季信頼性シンポジウム報文集 pp.63-64 共同発表者：本田孝哉

「ライフサイクル・コストの生成とロジスティクス・コスト」：日本原価計算研究学会第37回大会 2011年9月2日 研究報告要旨集 pp.66-67

経営学部 教授 中山緑朗

著書・学術論文等

「『和名類聚抄』の受容史一斑―『塵袋』『壺囊抄』の場合―」：『作新大学紀要―文化と科学』作新学院大学 2009年3月23日 第19号 pp.15-24

「第9章 日本語をより深く知る」：『みんなの日本語事典―言葉の疑問・不思議に答える―』中山緑朗・飯田晴巳・陳力衛・木村義之・木村一 明治書院 2009年6月10日 pp.424-431

「中世の記録語彙散策―「莫言」「有若亡」「物騒」―」：『作大論集』作新学院大学 2011年3月15日 第1号 pp.91-97

「記録語彙の変遷―『民経記』を軸として―」：『言語変化の分析と理論』坂詰力治 おうふう 2011年3月25日 pp.190-201

「第1章言語・日本語 第2章スピーチ 第3章敬語」：『新版 アドヴァンスト日本語表現法』中山緑朗・飯田晴巳・荒木直秀・加藤健司 おうふう 2011年3月25日 pp.4-15

経営学部 教授 那須野公人

著書

『日本のものづくりと経営学』：ミネルヴァ書房 2009年4月20日 218ページ 鈴木良始・那須野公人 編著

『アジア地域のモノづくり経営』：学文社 2009年9月8日 255ページ 野村重信・那須野公人 編

事典（項目執筆）

『経営労務事典』：晃洋書房 2011年6月30日 285ページ 労務理論学会編

学術論文

「『シンガポール経済圏』と日系企業の動向」：『グローバリゼーション研究』工業経営研究学会ワーキングペーパー 2009年8月30日 Vol.6 No.1 pp.1-23

「米金融危機後における重慶・四川の経済と企業」：『グローバリゼーション研究』工業経営研究学会ワーキングペーパー 2010年8月30日 Vol.7 No.1 pp.1-22

「两岸経済協力枠組み協定（ECFA）締結と台湾企業」：『グローバリゼーション研究』工業経営研究学会ワーキングペーパー 2011年8月30日 Vol.7 No.1 pp.1-22

「韓国現代自動車の躍進と『ヒュンダイ生産方式』の確立—生産システムの歴史的展開過程検証の視点より—」：『商學論纂』中央大学商学研究会 2011年3月（予定） 第53巻 第5.6号

学会での口頭発表等

「『シンガポール経済圏』と日系企業の動向」：工業経営研究学会 東日本部会（グローバリゼーション研究分科会との共催） 於：東京富士大学 2009年5月9日

「米金融危機後における重慶・四川の経済と企業」：工業経営研究学会 東日本部会（グローバリゼーション研究分科会との共催） 於：中央大学（後楽園キャンパス） 2010年5月8日

「两岸経済協力枠組み協定（ECFA）締結と台湾企業」：工業経営研究学会 東日本部会（グローバリゼーション研究分科会との共催） 於：中央大学（後楽園キャンパス） 2011年5月7日

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

日本経営学会理事（2004年9月3日～2010年9月3日まで）

工業経営研究学会理事（2006年1月1日～2011年12月31日まで）

労務理論学会常任理事（2009年7月19日～現在に至る）

栃木地方最低賃金審議会委員（2006年9月8日～現在に至る）

宇都宮市まちづくり交付金評価委員会委員（2011年10月1日～現在に至る）

講演

「経営学の名著を読む—ドラッカーの経営思想と現代社会観—」：放送大学栃木学習センター公開講座 2011年10月16日 日高定昭教授との共同講演

経営学部 教授 西村正身

学術論文

司祭セーウェリン作『ローマの七賢人』（ウェールズ語版）：作新学院大学紀要 2010

年3月 第20号 pp.1-23

Th. マン『ファウストゥス博士』第31章に引用される物語を追って：慶應義塾大学日吉
紀要『ドイツ語学・ドイツ文学』 2011年3月 第47号 pp.169-188

ボヘミア語版「七賢人物語」の紹介：作大論集 2011年3月 第1号 pp.19-47

経営学部 教授 橋立達夫

著書・学術論文等

隼より始めるまちづくり：『市政研究』 うつのみや市政研究センター 2011年3月
鹿屋市串良町柳谷集落「やねだん」のまちづくりから学ぶこと：『リーグファイル』
とちぎ協働デザインリーグ 2012年2月

一石十鳥の地域づくり：『町村週報』 全国町村会 2008年度

至福の時：『町村週報』 全国町村会 2008年度

近者説遠者来：『町村週報』 全国町村会 2008年度

第一義の精神：『町村週報』 全国町村会 2008年度

女性たちのまちおこしのきっかけ『料理のワークショップ』：『町村週報』 全国町村
会 2009年度

地域の教育力：『町村週報』 全国町村会 2009年度

「コンクリートから人へ」を実現するために：『町村週報』 全国町村会 2009年度

農村版まちなか居住の試み：『町村週報』 全国町村会 2010年度

民（たみ）の時代の夜明け：『町村週報』 全国町村会 2010年度

日光東照宮一四百年の歴史を支えてきた力：『町村週報』 全国町村会 2010年度

いつもそこにある危機：『町村週報』 全国町村会 2010年度

「義捐金」から「支援金」へ：『町村週報』 全国町村会 2011年度

まちづくりの宝箱：『町村週報』 全国町村会 2011年度

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

とちぎ協働デザインリーグ理事

栃木県「食の回廊」委員会座長

栃木県県立図書館あり方委員会委員

宇都宮市市政研究センター運営アドバイザー

那須町「まちづくり協議会」「同評価委員会」委員長

全国町村会「道州制と町村に関する委員会」委員

その他まちづくりに関する講演会、シンポジウム、ワークショップ多数

経営学部教授 日高定昭

論文

「フランスにおける実業教育発展の諸断面—経済・経営理論と教育制度—」：『経済学論纂』（中央大学） 2011年3月

講演

「経営学の名著を読む—ドラッカーの経営思想と現代社会観—」：放送大学栃木学習センター公開講座 2011年10月16日 那須野公人教授との共同講演

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

学会役職

日仏経営学会会長（2007年5月～2009年5月）

日仏経営学会理事（2009年5月～現在に至る）

客員教授

放送大学客員教授（2006年4月～現在に至る）

経営学部 教授 福田将史

著書・学術論文等

スポーツの試合における先手に関する研究—高校野球の先取点と勝敗について—：作新学院大学紀要 2009年3月 第19号 pp.1-13

野球の試合における先手に関する研究—学童野球の先取得点と勝敗について—：「作大論集」 2012年3月 第2号 pp.125-134

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

関甲新学生野球連盟理事（副理事長）

全日本スキー連盟（SAJ）基礎スキー指導員及びB級検定員

宇都宮スポーツ少年団指導者協議会専門部野球審判員

清原地域スポーツクラブ顧問

宇都宮市スポーツ振興審議会委員

経営学部 教授 前橋明朗

著書・学術論文等

「地域再生への兆しと取り組みの教育的効果『宇都宮市郊外における活動報告書』」：

「衰退する都市郊外・近郊の持続的再生支援」 作新学院大学 現代G P 2009年2月

「実践現場にみる地域政策形成の条件関係」：（財）栃木県産業振興センター 産学交流連携フォーラム 2009年11月

「“守・破・離”の経済教育—学生による地域政策実践、その損得勘定の均衡点—」：日

本科学者会議 研究交流会 於：宇都宮大学 2009年12月

「NPOの財政課題—非営利概念の誤解を解く—」：宇都宮市役所 清原地区市民センター 清原地域振興協議会 2010年1月

「活気あふれる自治会づくり戦略—経済教育の実践を手がかりとして—」：平成21年度宇都宮市自治会連合会自治会長大会 2010年2月

「経営・経済マインドで変わる地域デビュー」：宇都宮市保健福祉部高齢福祉課 2011年1月

「法人税率引下げ政策の地域経済への波及度合い」：宇都宮市役所 清原地区市民センター 清原地域振興協議会 2011年1月

「コミュニティ・ビジネスとしての地域観光」：作新学院大学 市民大学講座2011 2011年6月

「コミュニティ・ビジネスの実践的理解」：宇都宮市役所 市政研究センター 2011年11月

「地域観光の経営戦略（観光マーケティング）」：とちぎ観光リーダー育成塾 2011年12月

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

とちぎ大学連携新聞 編集委員

宇都宮市建築技術審査委員会委員

那須烏山市まちづくり研究会委員

宇都宮都市圏周辺地域活性化推進会議委員（本学現代GPさつきフィールド担当）

宇都宮市役所・清原地区市民センター、清原地域振興協議会『まちづくり講座』講師
鹿沼商工会議所／経済産業省『中小商業活力向上事業』・「まちかど店舗再生事業」実行委員

鹿沼商工会議所「エキスパートバンク」経営相談員

平成21年度 私立学校初任者研修北関東地区研修会 講師

平成21・22・23年度 本学教員免許状更新講習 講師

「平成21年度選定 大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」国際キャリアFD委員会委員

鹿沼市入札適正化委員会委員

宇都宮市環境審議会委員

栃木県地域留学生交流推進協議会運営委員会委員

とちぎ未来ネットワーク（FTN）会員

経営学部 教授 劉永鵬

学術論文

“The Revision of Company Law and Corporate Governance Reform in China” :
『経営学論集』 (日本経営学会) 2009年9月 第79集 査読有り pp.172-173

「中国の資本市場とコーポレートガバナンス」: 『作大論集』 2012年3月 第2号
pp.293-312

「股権分置改革と中国のコーポレートガバナンス」: 『比較経営研究』 比較経営学会
編 2012年3月(予定) 第36号

事典

「中国の人事労務」: 『経営労務事典』(労務理論学会編) 晃洋書房 2011年6月
pp.230-231

調査報告書

「金融危機下における栃木県内の雇用等への影響に関する調査研究」: 連合栃木総合生
活研究所 2010年7月 pp.1-53

翻訳

「定位未來的指南針—成為貢獻於世界的高端人材的20個法則—」: 中国社会科学出版社
(中国・北京) 2012年3月(予定)

学会報告

「中国資本市場とコーポレートガバナンス」: 日本比較経営学会第35回全国大会 於:
日本大学 2010年5月15日

「中国の資本市場とコーポレートガバナンス改革」: 多国籍企業学会東部部会 於: 東
洋大学 2010年6月12日

「股権分置改革と中国のコーポレートガバナンス」: 比較経営学会第36回全国大会
於: 同志社大学 2011年5月14日

社会的活動(自治体・産学界・NPO・NGO等の活動)

連合栃木総合生活研究所理事(2001年10月～現在に至る)

アジア経営学会評議員(2006年6月～現在に至る)

日本労務理論学会幹事(2009年6月～現在に至る)

日本比較経営学会理事(2011年5月～現在に至る)

人間文化学部 准教授 伊澤成男

著書・学術論文等

叱ってはいけない場面、叱らなくてはいけない場面: 「児童心理」 金子書房 2010年
9月 No.919

教育センターの機能：「カウンセリング実践ハンドブック」 丸善 2011年1月

子どもと親の電話相談：「カウンセリング実践ハンドブック」 丸善 2011年1月

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

日本学校心理学会理事／事務局及び研修委員会 副委員長（H.15～現在に至る）

日本カウンセリング学会認定カウンセラー会理事／研修委員長（H.22～現在に至る）

日本カウンセリング学会認定カウンセラー会試験委員（H.13～現在に至る）

日本カウンセリング学会認定カウンセラースーパーヴァイザー（H.12～現在に至る）

栃木県スクールカウンセラー（H.21～現在に至る）

栃木県高等学校評議員（宇女高・宇北高）（H.20～23）

栃木県子どもの心診療等支援事業委員（H.21～23）

那須烏山市特別支援教育専門相談員（H.22～23）

さくら市就学指導委員会委員（H.22～23）

被害者支援センター相談員養成（H.17～現在に至る）

栃木いのちの電話相談員養成（H.11～現在に至る）

チャイルドライン相談員養成（H.13～現在に至る）

ホットほっと電話相談相談員養成（H.13～22）

研修会講師

教員免許状更新研修会 矢板東校等学校創立記念日講演会 茨城県教育研修センター教育相談研修会 群馬県高崎市教育相談研修会 栃木県総合教育センター幼児教育部研修会 栃木県総合教育センターホットほっと電話相談員養成審査 栃木県教育委員会健康福利課「親と子の健康教室」 栃木県総合教育センター教職20年目メンタルヘルス研修講師（高等学校・特別支援学校）（小・中学校） 栃木県教育委員会健康福利課主催職場のメンタルヘルス講座（栃木商業高校、田沼高校、南那須特別支援学校、栃木市立寺尾中央小学校、栃木市立栃木南小学校、壬生町立睦小学校、小貝中央小学校） 茂木町教頭会メンタルヘルス研修会 学悠館高校PTA講演会 宇都宮女子高校PTA講演会 益子芳星高校PTA講演会 壬生中学校PTA講演会 小山中学校PTA講演会 小山第二中学校PTA講演会 栃木市PTA連合会西部ブロック研修会 那須中学校PTA研修会 矢板市立豊田小学校PTA講演会および職員研修会 栃木県犯罪被害者施策担当者研修会基調講演 被害者支援センターとちぎ相談員養成講座 下都賀教育事務所管・指・社合同研修会 佐野市教育センター教育相談基礎研修会 芳賀地区カウンセリング研修会 栃木地区児童・生徒指導研修会 日本カウンセリング学会栃木県支部会危機支援研修会 日本カウンセリング学会栃木県支部会危機支援研修会助言者 小山市青少年相談研修会 那須塩原市教育振興学級経営部会研修会 佐野市小教研研修会 宇都宮市中教研生徒指導研究会 わかくさ特別支援学校センター化事業講演会 足利工業高校校

内研修会 矢板東高校事例研究会 鹿沼市立上南摩小学校校内研修会 小山市立間々田小学校校内研修会 日光市立小百小学校校内研修会 那須烏山市七合中学校特別支援教育巡回相談アドバイザー 小山市寒川公民館講座 栃木いのちの電話スタッフ養成講座 栃木いのちの電話グループ研修

人間文化学部 教授 高畑哲男

学術論文

P.F. Druckerの英語の特徴 ―そのリーダービリティと語彙―：『作大論集』 作新学院大学 2012年3月 第2号 pp.135-150

人間文化学部 准教授 高浜浩二

学術論文

自閉性障害児の乗算学習における既学習課題挿入の効果：障害科学研究 2009年3月25日 33巻 pp.135-143 共著：高浜浩二・野呂文行

自閉性障害児における見本合わせ課題の促進―分化結果手続きと散在手続きの効果の検討―：障害科学研究 2009年3月25日 33巻 pp.103-112 共著：阿相幸範・高橋甲介・高浜浩二・野呂文行

広汎性発達障害児における既学習課題の挿入が標的課題の獲得に与える効果―標的課題と既学習課題における反応型についての検討―：特殊教育学研究 2009年7月30日 47(2) pp.103-112 共著：高浜浩二・野呂文行

学会での口頭発表等

強化の原理をうまく使おう！―基礎研究から応用研究まで―：日本行動分析学会年第27回大会 2009年7月11日 日本行動分析学会年第27回大会発表論文集 pp.28 共同発表者：菅佐原洋（企画）石井拓・高浜浩二（話題提供）望月要（指定討論）

発達障害児童生徒の漢字の読み指導における散在手続きの効果：日本行動分析学会第27回年次大会 2009年7月11日 日本行動分析学会第27回年次大会発表論文集 pp.37 共同発表者：飯島啓太・高浜浩二・野呂文行

アスペルガー障害児に対する排泄支援―トイレで排便することに向けた段階的アプローチの見当―：日本特殊教育学会第47回大会 2009年9月19日 日本特殊教育学会第47回大会発表論文集 pp.188 共同発表者：上野茜・高浜浩二・野呂文行

発達障害児童生徒の漢字の書字指導における散在手続きの効果：日本特殊教育学会第47回大会 2009年9月19日 日本特殊教育学会第47回大会発表論文集 pp.231 共同発表者：飯島啓太・高浜浩二・野呂文行

「ペアレントトレーニング」で、できること―専門機関・家庭・学校をつなぐ親支援の

長期的課題一：日本特殊教育学会第47回大会 2009年9月20日 日本特殊教育学会第47回大会発表論文集 pp.732 共同発表者：日上耕司・大野裕史（企画）藤原直子・常松美保子・高浜浩二（話題提供）免田賢（指定討論）

アスペルガー障害生徒の持ち物管理におけるセルフ・マネジメントの指導事例：日本行動療学会第35回大会 2009年10月12日 日本行動療学会第35回大会発表論文集 pp.382-383 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

自閉性障害児の恣意的見本合わせにおける既知刺激挿入の効果—行動モメンタム理論に基づく既学習課題挿入手続きの効果についての検討—：日本行動分析学会第28回年次大会 2010年10月9日 日本行動分析学会第28回年次大会発表論文集 pp.48 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

自閉性障害児における他者とかかわる遊びの拡充—子どもの好みの評価と段階的な先行子の撤去—：日本行動分析学会第28回年次大会 2010年10月9日 日本行動分析学会第28回年次大会発表論文集 pp.46 共同発表者：佐々木銀河・高浜浩二・野呂文行

発達障害児の親に対する相互ビデオフィードバックを用いたペアレントトレーニングの効果の検討：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月18日 日本特殊教育学会第48回大会発表論文集 pp.268 共同発表者：上野茜・高浜浩二・野呂文行

親支援プログラム修了後において維持が困難である親の行動についての検討—プログラム修了者を対象にしたメール相談からの分析—：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月19日 日本特殊教育学会第48回大会発表論文集 pp.572 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

広汎性発達障害女子の家庭での洗濯干し行動に対する支援—母親の主體的な支援を促す行動連鎖表の記録を用いた支援—：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月19日 日本特殊教育学会第48回大会発表論文集 pp.473 共同発表者：丹治敬之・高浜浩二・野呂文行

PDD児の単語構成課題における既学習課題挿入手続きの効果—刺激性制御の観点からの考察—：日本行動分析学会第29回年次大会 2011年9月19日 日本行動分析学会第29回年次大会発表論文集 pp.76 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

就学前児童デイサービスにおける行動コンサルテーションによる支援—自閉性障害児へのコミュニケーション指導を通して—：日本特殊教育学会第49回大会 2011年9月24日 日本特殊教育学会第49回大会発表論文集 pp.612 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

知的障害のある広汎性発達障害児に対する代表例教授法を用いた買い物指導—アセスメントと指導過程の検討—：日本行動療学会第37回大会 2011年11月28日 日本行動療学会第37回大会発表論文集 pp.332-333 共同発表者：高浜浩二・野呂文行

人間文化学部 教授 伊達悦子

著書・学術論文等

「保育所における子どもの人間関係と課題解決能力の構築」 那須塩原市保育研究会
2009年2月

保育士をめざす人の社会的養護 『第1章』「児童養護と保育士」編著 (株)みらい
2012年2月 p11-21

保育士をめざす人の児童家庭福祉 『第1章』「現代の児童家庭福祉と保育士」編著
(株)みらい 2012年2月 p11-22

保育福祉小六法 編集委員 2012年2月 (株)みらい

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

栃木県臨床心理士会会長

宇都宮市社会福祉審議会委員・児童福祉専門分科会会長

被害者支援センターとちぎ理事

とちぎ子ども学会理事・事務局長

栃木県教育委員会スクールカウンセリング・スーパーヴァイザー

栃木いのちの電話理事

国際幼児教育学会理事

栃木県警察本部被害者支援連絡協議会副会長

宇都宮市市民大学講師

下野新聞社「子育て相談室」執筆

人間文化学部 教授 手塚光善

著書・学術論文等

教師と保護者を支える学校カウンセリングの実践的方法論の一試み ―スクールカウンセラーの役割を中心として―：作新学院大学大学院心理学相談室紀要 2009年3月 第2号

教師カウンセラー・実践ハンドブック 金子書房 2010年12月 共著

カウンセリング実践ハンドブック 丸善 2011年1月 共著

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

日本カウンセリング学会 栃木県支部会副支部長（平成15年4月～現在に至る）

栃木県教育委員会・宇都宮市教育委員会スクールカウンセラー（平成17年4月～現在に至る）

栃木県教育委員会 特別支援教育推進事業における特別支援教育スーパーバイザー（平成21年4月～現在に至る）

NPO法人栃木県カウンセリング協会理事（平成22年5月～現在に至る）

日本カウンセリング学会理事（平成22年9月～現在に至る）

栃木県学校臨床研究会主催（平成22年4月～現在に至る）

人間文化学部 准教授 福島明子

著書・学術論文等

【学術論文】

笑いに対する意識と対人コミュニケーション 単著 2009 お茶の水女子大学人間文化創成科学論叢・11・399-411

アロマテラピーが自然に対するイメージ・感謝感情、環境意識に及ぼす影響 共著・第一著者 2010 アロマテラピー学雑誌・10・1-16

同人活動の実態と意義——イベント観察、インタビューをもとに 共著 2010 作新学院大学人間文化紀要・8・19-38

Gratitude for, and regret toward, nature: Relationships to proenvironmental intent of university students from Japan 共著 2010 Social Behavior and Personality, 38, 9, 993-1008

精油を用いたアートセラピー「アロマコラージュ療法」の開発——フレグランスおよびコラージュ作品の検討 単著 2011 アロマテラピー学雑誌・11・25-40

アロマコラージュ療法を複数回実施することによる作品および心理社会的変化 単著 2012 アロマテラピー学雑誌・12（印刷中）

【普及記事】

World Report イギリス編Ⅱ-① イギリス最大の補完療法フォーラム camexpo 単著 2010 Aromatherapy Environment, 56・42-43 社団法人日本アロマ環境協会

World Report イギリス編Ⅱ-② 現代ホスピス第一号 St. Christopher's Hospice 単著 2010 Aromatherapy Environment, 57・50-51 社団法人日本アロマ環境協会

World Report イギリス編Ⅱ-③ ロンドンで出会った補完療法セラピスト 単著 2010 Aromatherapy Environment, 58・46-47 社団法人日本アロマ環境協会

World Report イギリス編Ⅱ-④ イギリスの補完療法事情（仮題） 単著 2011 Aromatherapy Environment, 59（3月発行予定） 社団法人日本アロマ環境協会

日本の精油を訪ねる旅1 奈良県吉野町ヒノキ精油 単著 2010 Aromatherapy times 日本語版, 夏号・5-7 英国IFA（国際アロマセラピスト連盟）

日本の精油を訪ねる旅2 北海道滝上町 和ハッカ JM-23号 単著 2010 Aromatherapy times 日本語版, 冬号・5-7 英国IFA（国際アロマセラピスト連盟）

作新学院大学公開講座で自然療法のワークショップ開催 単著 2010 セラピスト, 12

月号・135 BABジャパン

【学会発表】

瞑想が心身に及ぼす効果（1）——身体感覚、気分の変化 単著 2009 日本健康心理学会第22回大会発表論文集・19

瞑想が心身に及ぼす効果（2）——身体感覚、気分、唾液アミラーゼの変化 単著 2009 第74回日本民族衛生学会総会講演集・148-149

精油の香りが人物の印象形成に及ぼす影響 共著 2009 日本健康心理学会第22回大会発表論文集・85

精油の香りが瞑想における心身の変化に及ぼす影響 単著 2010 健康心理学会第23回大会発表論文集・19

アロマ・コラージュ療法の考案および効果の検討——身体感覚、気分の変化、唾液アミラーゼの変化 単著 2010 第75回日本民族衛生学会総会講演集・118-119

アロマコラージュ療法による欲求充足 単著 2011 健康心理学会第24回大会発表論文集・127

依存行動における心身の特徴 単著 2011 健康心理学会第24回大会発表論文集・132

アロマコラージュ療法が自尊感情および社会的スキルに及ぼす効果 単著 2011 第75回日本民族衛生学会総会講演集・204-205

片頭痛患者におけるのにおいに関する検討 共著 2011 第39回日本頭痛学会誌38・262

【学会シンポジウム】

健康心理学における感覚的アプローチ（企画・司会・話題提供） 2010 日本健康心理学会第23回大会発表論文集・S26-S31

アロマコラージュ療法の開発および効果の検討 日韓国際健康科学ワークショップ抄録集・17-19

【講座】

子育て7つの扉 第7回 子どもと笑顔で向き合う為に——癒しのアロマセラピーとティータイム 単著 2009 平成21年度宇都宮市民大学

アロマ・コラージュ療法 単著 2010 日赤医療センター アロマセラピー研究会

自然療法ワークショップ 身体の中から生き生きと——チベットエクササイズ、アロマ・コラージュ療法、メディカルハーブ 共著 2010 平成22年度作新学院大学公開講座 カラダとココロを癒す 女性のためのチベットエクササイズ、アロマ・コラージュ療法 共著 2010 宇都宮市男女共同参画推進センター

アロマコラージュ療法 単著 2011 パルシステム東京

アロマコラージュ療法 単著 2011（10月、12月） 生活の木ハーバルライフカレッジ 宇都宮校

アロマコラージュ療法 単著 2011（平成23年度後期宇都宮市民大学 東日本大震災と日本人のこころ、そして「こころ」のケア 全7回中第6回）

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

アロマセラピーを用いたボランティア活動（キャップストーンコース）（2009年～現在に至る）

「心理学演習」でアロマセラピーを学んだ学生たちと一緒に、不登校の中学生が通う適応指導教室、障害児をもつ保護者の会など大学近隣の施設・団体を訪問し、アロマセラピーをととしたボランティア活動を行っている。

社団法人日本アロマ環境協会 文化委員会委員（2009年度）

アロマセラピーの良さ、植物と人間の関係をわかりやすく伝えるため、植物園ツアー、シンポジウムなどを企画し、実施した。

社団法人日本アロマ環境協会 学術調査研究委員会委員（2010年10月～現在に至る）

精油の薬理学的効果、安全性の検討、委託研究の推進、研究助成金制度の充実化、学術誌「アロマセラピー学雑誌」の編集、専門セミナーの開催など、アロマセラピーの健全な発展のための普及活動を行っている。

人間文化学部 教授 藤本一男

学術論文

フリーソフトを用いたGIS環境の構築 ―基本的な使い方からハングル・日本語混在環境まで―：『年次研究報告書』日本大学文理学部情報科学研究所 2009年9月30日 第9号 pp.18-28

中学・高校生の携帯電話利用実態に関する調査報告（3）2008年度社会調査及び実習1のデータをもとに：作新学院大学人間文化学部紀要 作新学院大学人間文化学部 2009年3月（7） pp.25-42 山尾貴則

講演

「人間のコミュニケーションに大切なこと ―子ども達の携帯・ネット利用の不安から考えてみませんか―」：第二回南那須地区青少年育成連絡協議会研修会 2010年2月25日

公開講座講師

なぜレクイエム（鎮魂歌）「朝露」が闘争歌なのか ―1970年代文化運動におけるキム・ミンギ―：作新学院大学公開講座 2011年6月18日

光州事件は映画にどのように描かれてきたか ―2010年、光州事30年から振り返る―：作新学院大学公開講座 2011年6月25日

韓国映像資料院（KOFA）が描く韓国映画史 ―植民地、独裁政権、民主化と「恨」

一：作新学院大学公開講座 2011年7月2日

社会的活動（自治体・産学会・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市行政改革大綱策定懇談会委員（2008年6月～2009年2月）

宇都宮市廃棄物減量推進審議会委員（2010年2月～現在に至る）

人間文化学部 准教授 松本秀彦

学術論文

聴覚事象関連電位への神経デコーディングの適用：統計的識別手法の比較と脳波分析方法としての評価：基礎心理学研究 2009年9月 28（1）pp.44-58 井上康之，小川昭利，荒井宏太，松本秀彦，松寄直幸，小山幸子，豊巻敦人，大森隆司，諸富隆，竹市博臣，北崎充晃

発達障害および学習困難のある児童の少人数制学習指導の意義：作新学院大学大学院心理相談室紀要 2010年10月 第3号 pp.2-7 松本秀彦

脳科学は特別支援教育にどう貢献するか？（学会・準備委員会合同企画シンポジウム，日本特殊教育学会第47回大会シンポジウム報告）特殊教育学研究 2010年1月 47(5) pp.332-334 尾崎久記，松本秀彦ら12名

健常成人におけるADHD症状尺度得点とGO/NOGO課題で惹起されるERPとの関連：作大論集 2011年3月 1 pp.239-250 松本秀彦・諸富隆

保育者が「気になる子」の発達と行動特性：作大論集 2011年3月 1 pp.209-225 木村明子・松本秀彦

学会での口頭発表等

主発表

テトリスゲーム課題遂行におけるFrontal midline theta rhythmの出現特徴について 日本心理学会第74回大会 2010年9月 大会発表論文集（p.477）松本秀彦・本平智美・諸富隆

連続音刺激の中のgapおよび刺激offsetに対するAEPの特徴：第29回日本生理心理学会大会 2011年5月 大会発表抄録（p.60）松本秀彦・荒井宏太・諸富隆

連名発表

精神作業中の脳波周波数と性格特性との関連：日本生理心理学会第27回大会 2009年5月 生理心理学と精神生理学 27（2）（p.142）本平智美・松本秀彦・諸富隆

他者の笑い表情観察による表情同調と感情変化—FacialEMG,VAS,TEGを用いた検討—
一：日本生理心理学会第27回大会 2009年5月 生理心理学と精神生理学 27（2）（p.184）渡辺有香・松本秀彦・諸富隆

CPT-AXの標準化に向けた定型発達児の学年別成績とそれに基づく行動評価：日本LD

学会第18回大会 2009年10月 大会発表論文集 (p.286) 平井良典・田辺敦子・松本秀彦・藤田尚文・寺田信一

精神作業中の脳波周波数と性格特性との関連：日本生理心理学会第28回大会 2010年5月 生理心理学と精神生理学 28 (2) (pp.138) 本平智美・松本秀彦・諸富隆

算数文章題の習得に困難のある児童への図形描画を用いた指導：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月 大会発表論文集 (p.325) 藤崎研二・松本秀彦

幼稚園における自閉症児への環境調整による支援—集団活動場面における離席・退室行動に対して—：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月 大会発表論文集 (p.564) 木村明子・松本秀彦

自閉的傾向のある児童の転校支援における視覚教材の効果：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月 大会発表論文集 (p.476) 圓谷典子・松本秀彦

周辺視の矢印向き判断における外向きバイアス：基礎心理学会 2010年11月 大会発表論文集 (p.47) 藤本清・松本秀彦・八木昭宏

空気砲により提示された香りが眠気防止に及ぼす効果—ワサビベースの香りを用いた検討—：第29回日本生理心理学会大会 2011年5月 大会発表抄録 (p.47) 水口歴・松本秀彦・松尾典義・諸富隆

LD傾向のある児童における算数文章題指導～COMPASSによる躰きの分析に基づく文章概念化を援助する教材を用いて～：LD学会第20回大会 2011年9月 発表論文集 (pp.308-309) 宇田川真智子・松本秀彦

保育者が気になる「気になる子ども」とはどのような子どもなのか？新版S-M社会生活能力検査と行動チェックリストからの検討：特殊教育学会第49回大会 2011年9月 大会発表論文集 (p.763) 木村明子・松本秀彦

シンポジウム

障害児・者発達の生理機構とその援助9 一人ひとりを大切にしたい重症心身障害児の認知評価：日本特殊教育学会第47回 2009年9月 大会論文集 (p.739) 堅田明義・寺田信一・鈴木保巳・林恵津子・松本秀彦

とちぎ発「発達障害児の学びのメカニズムと指導方法及び教材開発～認知特性や感覚モダリティを生かして～」：日本LD学会第19回大会 2010年10月 大会発表論文集 (pp.178-179) 原田浩司・荒川一志・田島成子・富永由紀子・清水浩・松本秀彦・福田宜男

障害児・者発達の生理機構とその援助10 一人ひとりを大切にしたい広汎性発達障害児・注意欠陥多動性障害児の客観的評価：日本特殊教育学会第48回大会 2010年9月 大会発表論文集 (p.109) 堅田明義・寺田信一・鈴木保巳・林恵津子・松本秀彦

とちぎ発「特別支援教育は学校に何をもたらしたのか～4年間の実績から見えてきたも

の～」：日本LD学会第20回大会 2011年9月 大会発表論文集（pp.210-211）原田浩司・松本秀彦・荒川一志・富永由紀子・松下美代子・山崎一洋・福田宜男
 障害児・者発達の生理機構とその援助11 一人ひとりを大切にしたい自閉症スペクトラム
 障害児の認知評価：日本特殊教育学会第49回大会 2011年9月 大会発表論文集（p.84）堅田明義・寺田信一・鈴木保巳・林恵津子・松本秀彦

社会的活動（自治体・産学会・NPO・NGO等の活動）

発達障害等支援・特別支援教育総合推進事業・巡回相談員（栃木県立栗野高等学校）
 （平成21年10月～平成22年3月）

平成21年度栃木県特別支援教育地区別研修会【中学校・高等学校】指導・助言者（平成22年4月～平成23年3月）

那須烏山市特別支援教育グランドモデル事業 巡回相談員（平成23年4月～平成24年3月）

栃木県立岡本特別支援学校 学校評議員（平成23年4月～現在に至る）

短期大学部 教授 青木章彦

学術論文

「市民による自治基本条例の試み ―栃木市を題材に―」：作新学院大学女子短期大学部紀要 平成21年3月

「幼少期の自然体験活動プログラムの成果と課題 ―自然と遊ぼう！ちびっ子隊の3年間を振り返って―」：栃木県教育委員会 平成22年3月

学会での口頭発表等

「渡良瀬遊水地と観光」：とちぎ観光資源活用研究会第39回定例研究会 平成23年12月14日

教育的な業績

「自然と遊ぼう！ちびっ子隊」（栃木県教育委員会）で委員長を務め、平成21年度文部科学省「青少年の発達段階に応じた自然体験に関する調査研究」（幼少期の自然体験プログラムの開発と実践）で、幼児～小学2年生までの子どもの宿泊を含む6日間のプログラムを開発・実践し、評価を行った。（平成21年度）

「とちぎユースボランティア研修会」（栃木県教育委員会・芳賀青年の家）で、高校生を対象とした、ユースボランティア研修会で主任講師を務め、ボランティアの基礎から子どもに対する指導方法、自然体験のプログラム作りを指導し、その結果として、高校生は小学生の自然体験を指導した（その様子は、とちぎテレビで放送された）。（平成22年8月10日～12日）

「おきなわ遊・YOU塾」（とちぎテレビ主催、後援：栃木県、栃木県教育委員会、等）

で、塾長（指導者代表）として小学3年生～中学3年生、52名を、作新短大生4名のボランティアを指導しながら引率した。（その様子は、とちぎテレビで放送された）（平成22年8月15日～19日）

栃木県主催の「生物多様性シンポジウム」で、基調講演を行い、パネルディスカッションのコーディネーターを務めた。（平成22年10月11日）

栃木県幼稚園連合会主催の「資質向上選抜養成講座VI」で、「子どもと保育者と自然体験 ―今、「子どもの自然体験」を改めて問い直す―」と題して、講義とワークショップを行った。（平成22年11月13日）

青木研究室・環境教育ネットワークとちぎ共催の「プロジェクトワイルド・エドューケーター養成講習会」で、プロジェクトワイルドの初級指導者の養成講座を行い、主任講師を務めた。（平成22年11月14日）

「環境教育関東ミーティング」で、オープニングトークのパネラーを務めた。（平成22年12月11日）

栃木県教育委員会主催の「学校支援活動運営協議会成果発表会」で、学校支援活動運営協議会会長として、学校支援地域本部事業の成果発表会のコーディネート及び講評を行った。（平成23年2月15日）

栃木県主催の「県南環境事務所研修会」で、渡良瀬遊水池周辺でのNGO活動の紹介と室内でのワークショップならびにフィールド研修の講師を務めた。（平成23年3月11日）

国交省利根川上流河川事務所・アクリメーション財団・わたらせ未来基金主催の「貴重な植物をまもろう！セイタカアワダチソウとヤナギの除去作戦」で、渡良瀬遊水池環境学習フィールドでの外来植物除去に際し、レクチャーと自然観察の講師を努め、除去作業の指導を行った。（平成23年5月8日）

アクリメーション財団主催の「渡良瀬遊水池環境学習講座」で、生物多様性に関する概論と、渡良瀬遊水池の生物多様性に関する講義を行った（地元のケーブルテレビで放映）。（平成23年6月11日）

栃木県総合教育センター主催の「平成23年度環境学習プログラム研修」で、基調講演として、「新しい環境教育の展開」の講義を行った。（平成23年7月4日）

太平少年自然の家主催の「平成23年度親子わくわく自然体験」で、主任講師を務め、年長児から小学2年生までの子ども約40名の1泊2日の自然体験の指導を行った。（平成23年7月16日～17日）

栃木県主催の「奥日光ラムサール条約湿地保全シンポジウム」で、パネルディスカッションのコーディネーターを務めた。（平成23年7月23日）

栃木県幼稚園連合会主催の「第58回栃木県幼稚園教育研究大会」で分科会の助言者を務め、40名の現職保育者に自然体験と講義を行い、ワークショップを主催した。（平成23

年7月27日)

「おきなわ遊・YOU塾」(とちぎテレビ主催、後援：栃木県、栃木県教育委員会、等)で、塾長(指導者代表)として小学3年生～高校1年生、115名を、作新短大生7名のボランティアを指導しながら引率した。(その様子は、とちぎテレビで放送された)(平成23年8月6日～10日)

栃木県主催の「奥日光カレッジ」で、講師を務め、高校生～大学生に、生物多様性や奥日光の自然環境についての体験型の学習をコーディネートした。また、奥日光でのフィールドワークも実施した。(平成23年8月12日・19日・27日)

とちぎ学生未来創造会主催の「ミライ・カタル・キャンプ」で、自然体験の講師を務めた。(平成23年9月14日～15日)

渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会・渡良瀬遊水池をラムサール条約登録地にする会・わたらせ未来基金主催の「秋田県大潟村、渡良瀬遊水池のチュウヒたち ―湿原のハンター・絶滅危惧種の保護―」で、パネルディスカッションのパネラーを務めた。(平成23年11月12日)

栃木県主催の「とちぎ環境県民大会」で、「親と子の自然体験」と題して、親子を対象とした身近な自然環境を活かした環境教育の講演を行った。(平成23年12月3日)

社会的活動(自治体・産学界・NPO・NGO等の活動)

栃木県文化財保護審議会委員(現在)

栃木県地球温暖化防止活動推進センター運営委員会委員長(現在)

栃木県優良推奨図書審査会委員長(現在)

栃木市環境審議会会長(現在)

生物多様性とちぎ戦略検討委員会委員長(現在)

菊沢川川づくり検討委員会委員長(栃木県安足土木事務所)(現在)

日光杉並木街道保護対策連絡協議会委員(現在)

県民の命を守る河川砂防構想懇談会委員(栃木県)(現在)

栃木県河川整備計画懇談会委員(現在)

栃木県国土利用計画審議会委員(現在)

利根川水系河川整備計画鬼怒川・小貝川有識者会議委員(国土交通省関東地方整備局)(現在)

渡良瀬遊水池湿地保全・再生検討委員会委員(国土交通省利根川上流河川事務所)(現在)

渡良瀬遊水池湿地保全・再生モニタリング委員会(国土交通省利根川上流河川事務所)(現在)

南関東エコロジカル・ネットワーク形成に関する検討委員会(国土交通省関東地方整備

局) (現在)

下館河川事務所総合評価審査分科会委員 (国土交通省下館河川事務所) (現在)

小山市ラムサール条約湿地登録・コウノトリ野生復帰推進協議会副会長 (現在)

小山市生物多様性地域戦略検討協議会副会長 (現在)

第2次宇都宮市緑の基本計画策定懇談会委員 (現在)

那須平成の森基金委員会委員 (環境省関東地方環境事務所) (現在)

北関東自動車道鳥類モニタリング検討委員会委員長 (ネクスコ東日本宇都宮工事事務所)
(現在)

壬生町羽生田地区用地造成事業自然環境保全モニタリング委員会委員長 (栃木県企業局)
(現在)

鬼怒テクノ通り希少動植物種モニタリング検討会委員長 (栃木県) (現在)

宇都宮高根沢バイパス自然環境保全検討会委員長 (栃木県) (現在)

ごみ処理施設建設に係る猛禽類調査検討会委員長 (芳賀地区広域事務組合) (現在)

栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会委員長 (現在)

オオタカの森保全モニタリング検討会委員長 (日光市) (現在)

栃木県自然保護功労賞・奨励賞選考審査会委員 (読売新聞宇都宮支局・日本野鳥の会栃木)
(現在)

財団法人栃木県環境技術協会評議員 (現在)

渡良瀬遊水地第2調節池環境学習フィールド利用促進連絡会委員 (財渡良瀬遊水地アク
リメーション振興財団) (現在)

栃木地域技術懇談会委員 (ネクスコ東日本) (現在)

環境教育ネットワークとちぎ代表 (現在)

栃木県植物研究会幹事 (現在)

栃木県ネイチャーゲーム協会監事 (現在)

わたらせ未来基金代表世話人 (現在)

とちぎ学生未来創造会議オブザーバー (現在)

短期大学部 教授 赤羽薫

著書・学術論文等

栃木二紀小品展 サロン・ド・G (東京) 2009年1月

尾道市美術館・絵のまち尾道四季展 2009年2月～3月

宇都宮美術館企画「癒し：学校に眠る美」展 2009年3月

北の大地ビエンナーレ 中札内文化創造センター (北海道) 2009年7月

二紀栃木支部展 栃木県総合文化センター 2009年8月

第63回二紀会展 国立新美術館 2009年10月

銀座ギャラリームサシ企画 華夢音展 2010年1月

春季二紀会展 東京都美術館 2010年3月

二紀栃木支部展 栃木県総合文化センター 2010年8月

第64回二紀会展 国立新美術館 2010年10月

栃木二紀小品展 ギャラリー青羅（東京） 2011年1月

尾道市文化協会奨励賞 2011年2月

北の大地ビエンナーレ 中札内文化創造センター（北海道） 2011年5月

二紀栃木支部展 栃木県総合文化センター 2011年8月

栃木県芸術祭招待出品 栃木県立美術館 2011年10月

第65回二紀展・委員推挙 国立新美術館 2011年10月

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

第2回「うつのみや百景と風景を描く子ども絵画コンクール」を東武宇都宮百貨店を会場に開催

同会場でワークショップ「子どもアトリエ」を実施（2009年1月）

社団法人全国保育士養成協議会会長賞（2009年2月）

栃木県幼稚園教育研究大会において「対話型美術鑑賞法」について発表（2009年7月）

「うつのみや百景」選考委員会委員（2010年1月）

第3回「うつのみや百景と風景を描く子ども絵画コンクール」を東武宇都宮百貨店を会場に開催

同会場でワークショップ「子どもアトリエ」を実施（2010年1月）

文部科学大臣教育功労賞（2010年10月）

第4回「うつのみや百景と風景を描く子ども絵画コンクール」を東武宇都宮百貨店を会場に開催

同会場でワークショップ「子どもアトリエ」を実施（2011年1月）

栃木県立美術館「子どもを対象とした造形ワークショップ」を企画（2011年5月）

栃木県芸術祭 作品批評会講師 栃木県立美術館（2011年10月）

現在

社団法人二紀会委員、審査員

社団法人二紀会栃木支部長

栃木県芸術祭運営委員、審査員

宇都宮美術館協議会委員

「うつのみや百景と風景を描く子ども絵画コンクール」実行委員長

「宇都宮エスパー賞」選考委員

宇都宮市景観アドバイザー
栃木県景観審議会委員
宇都宮市屋外広告物審議会会長
那須町景観委員
栃木県屋外広告物講習会講師
宇都宮市屋外広告物講習会講師

短期大学部 教授 小野口睦子

著書

保育内容「健康」一心と身体のすこやかな育みのために―：大学図書出版 2009年 総
ページ数198 共著

社会的活動（自治体・産学会・NPO・NGO等の活動）

栃木県青少年健全育成審議会委員長（2006年2月～現在に至る）
とちぎ地産地消県民運動実行委員（2006年4月～現在に至る）
宇都宮市学校教育推進懇談会委員（2007年10月～現在に至る）
宇都宮市青少年問題協議会委員（2007年4月～2009年3月まで）
宇都宮市都市計画審議会委員（2008年4月～現在に至る）

短期大学部 教授 加藤千佐子（短期大学部）

著書・学術論文等

「Q & A よくわかる社会教育行政の実務」：ぎょうせい 平成21年10月 共著
「子どもの発達と保育カウンセリング」：金子書房 平成22年4月 共著
「家族の発達支援と家庭教育」：大学図書出版 平成23年3月 共著

社会的活動（自治体・産学会・NPO・NGO等の活動）

平成21年度末終了
宇都宮市男女共同参画審議会委員
とちぎ放課後子どもプラン推進協議会会長
平成22年度末終了
とちぎ生涯学習文化財団理事
栃木県文化振興審議会副会長
とちぎのふるさと田園風景百選選定委員会委員
平成23年度
とちぎ未来づくり財団理事
栃木県子どもの読書活動推進協議会会長

栃木県コミュニティ協議会研究推進委員

とちぎ福祉サービス第三者評価推進機構運営委員会副会長／基準等部会長

栃木県社会福祉協議会・福祉サービスに関する苦情解決における第三者委員

日光市男女共同参画審議会委員

とちぎボランティアNPOセンター副所長

栃木県社会福祉協議会評議員

小山市保育施設選定委員会委員長

さくら市文化振興懇談会会長

短期大学部 教授 西田直樹

学術論文

「和字絵入往生要集」第16図「第四人道の事」の挿絵研究と解釈 ―八田華堂金彦の独自性―：作新学院大学女子短期大学部紀要 2010年3月15日 33巻（号） pp.1-14

学会での口頭発表等

言葉のイメージの変化と表現の史的研究の方法 ―「仮名書き絵入り往生要集」の挿絵研究の方法から考える―：立正大学国語国文学会秋季研究発表大会 2011年12月3日

社会的活動（自治体・産学会・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市立清原北小学校 地域学校協議会 顧問 2007年4月～現在に至る）

とちぎ協同デザインリーグ 常任理事 2008年4月～現在に至る）

短期大学部 講師 畠山大

著書

「「共学」概念を原理的視座とする「教える」ことの再考―“teaching”概念の哲学的分析における理論的展開―」：『男女共学・別学を問いなおす―新しい議論のステージへー』 生田久美子（編） 東洋館出版社 2011年3月 pp.138-160

学術論文

「「教育」概念の明晰化における鍵概念としての「教える」の再考―大村はまの言説および実践記録における『必然性』概念の分析に基づいて―」：『東北大学大学院教育学研究科研究年報』 東北大学大学院教育学研究科 2010年12月 第59集第1号 pp.1-18

翻訳

「男女共学という概念は必要か?：Do We Need a Concept of Coeducation?」（スーザン・レアード著）：『男女共学・別学を問いなおす―新しい議論のステージへー』 生田久美子（編） 東洋館出版社 2011年3月 pp.112-137

学会等での口頭発表

【国内】「“Teaching” 概念をめぐる哲学的分析の理論的展開―「言語」分析から「関係」・「状況」分析への転換―」：日本教育学会第68回大会 一般発表A-1 教育理論・思想・哲学③ 於：東京大学 2009年8月28日

【国外】“Rethinking on the Concept of “Teaching” ; A Case of the Theoretical Evolution of the Philosophical Analysis in Education,” 国際セミナー「教育問題の日伊比較：芸術・文化の観点から」(The Educational Issues in Japan and Italy: From the Viewpoint of Art and Culture) 於：トリノ大学 2011年1月7日

【国内】「大村はま教育実践における「教えるということ」の意味―実践記録における「必然性」概念の分析に基づいて―」：日本教師学学会第12大会 自由研究発表分科会 A 於：甲南大学 2011年2月26日

短期大学部 准教授 花田千絵

著書・学術論文等

『気配』彫刻（大理石、鉄）：第63回二紀展 2009年10月

『漂白』彫刻（布、針金、木板）：第47回北陸中日美術展 2009年12月

『浮遊する森―宴―』彫刻（木）：第29回損保ジャパン美術財団選抜奨励展 2010年3月

『夏の終わり』彫刻（木）：第64回二紀展 2010年10月

『予感』彫刻（木）：第65回二紀展 2011年10月

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市民芸術祭彫刻部会 運営委員（2008年～現在に至る）

うつのみや百景と風景を描く子ども絵画コンクール 実行委員（2008年～現在に至る）

財団法人うつのみや文化創造財団 評議員（2009年～現在に至る）

創作工房アトラウンジさくら塾（栃木県立美術館） 子どもを対象とした造形ワークショップ企画（2011年～現在に至る）

短期大学部 教授 久野高志

社会的活動（自治体・産学官・NPO・NGO等の活動）

宇都宮市市民活動助成金審査会委員（2005年5月～現在に至る）

NPO宇都宮まちづくり市民工房理事（2005年9月～現在に至る）

栃木県立図書館協議会委員（2008年7月～2010年7月）

短期大学部 准教授 山崎由美子

著書・学術論文等

- 平成21年 2月 茨城県立中央病院主催「早春コンサート」出演
- 平成21年 5月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成21年12月 茨城県総合福祉会館主催「サントル千波合唱団第1回演奏会」出演
- 平成22年 1月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成22年 5月 介護老人保健施設「つねずみ」主催「ソプラノ・ピアノコンサート」出演
- 平成22年 6月 茨城県総合福祉会館主催「サントル千波合唱団第2回演奏会」出演
- 平成22年 9月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成22年 9月 介護老人保健施設「つねずみ」主催「ソプラノ・ピアノコンサート」出演
- 平成22年12月 茨城県総合福祉会館主催「サントル千波合唱団第3回演奏会」出演
- 平成23年 1月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成23年 8月 茨城県総合福祉会館主催「サントル千波合唱団第4回演奏会」出演
- 平成23年 9月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成24年 2月 茨城県総合福祉会館主催「県民サロンコンサート」出演
- 平成24年 2月 財団法人地域創造主催、栃木県、財団法人とちぎ未来づくり財団共催「ステージラボ栃木セッション」講演

社会的活動（自治体・産学界・NPO・NGO等の活動）

- 茨城演奏家連盟副会長
- 茨城音楽文化振興会企画委員
- 茨城県総合福祉会館主催「サントル千波合唱団」伴奏ピアニスト兼コーディネーター
- 平成21年12月 「うつのみやイルミネーション2009 クリスマスコンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演
- 平成21年12月 「なかがわ水遊園クリスマスコンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演
- 平成22年11月 「第4回宇都宮市民福祉の祭典」ハンドベルクワイア（指揮）出演
- 平成22年12月 「第7回学生&企業研究発表会」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演
- 平成22年12月 「なかがわ水遊園クリスマスコンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演
- 平成23年 5月 「なかがわ水遊園コンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演

平成23年11月 JAうつのみや・(株)ジェイエイ栃木ライフ共催「ハンドベル鑑賞会」ハンドベルクワイア（指揮）出演

平成23年11月 「第5回宇都宮市民福祉の祭典」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演

平成23年11月 清原北小学校「教育ふれあい演奏会」ハンドベルクワイア（指揮）出演

平成23年12月 「宇都宮市岡本・白沢・田原児童館合同クリスマスコンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演

平成23年12月 「なかがわ水遊園クリスマスコンサート」ハンドベルクワイア&楽団ドレミ（指揮）出演